

大西宇宙飛行士が国際宇宙ステーションから 地球へ無事に帰還しました！



①

地上に帰還した直後の大西宇宙飛行士

「空気が本当に気持ちいい。4カ月間、充実した時間を過ごすことができました。応援ありがとうございました。」

帰還直後の大西さんのコメント

10月30日(日)、115日間に渡って宇宙に滞在していた大西宇宙飛行士ら3名の第48次/49次国際宇宙ステーション(ISS)長期滞在クルーを乗せたソユーズ MS-01 宇宙船(47S)が、カザフスタン共和国の草原に無事着陸しました。

ソユーズ宇宙船は、午前9時35分、ISSから分離した後、午後0時33分ごろ、高度140キロ上空付近で大気圏に突入しました。ソユーズ宇宙船は、最後はパラシュートを開いて地上に降下し、午後0時58分に着陸しました。

大西宇宙飛行士ら3名のクルー健康状態は良好で、その後、着陸地からカザフスタン共和国のカラガンダ空港に向け移動しました。

長期滞在中の大西さんの主な活動

- ・小動物飼育装置を用いて軌道上で35日間12匹の小動物(マウス)を飼育し、全頭を生存した状態で地上に帰還させることができた。小動物は無重力(0G)下と人工重力(1G)下で同時に飼育されており、その後の経過を観察して得られるデータは、老化や加齢のメカニズムの解明に活かされる。
- ・エアロック運用の地上からの遠隔操作化に向けた改良した操作盤の検証に貢献。「きぼう」のみが有するエアロックとロボットアームを用いた超小型衛星放出など、今後より多くの実験機会を得られるようになる。
- ・アジア各国の学生が提案した宇宙実験を、提案者の立会いの元、軌道上からリアルタイムで実況中継しながら実施。アジア地域の人材育成に貢献した。
- ・「こうのとり」の技術を採用した米国の補給船「シグナス」を、地上の管制チームと連携して日本人として初めてキャプチャした。



②カザフスタンの高原に着陸する直前のソユーズ宇宙船

大西宇宙飛行士の最新情報はコチラ

【大西宇宙飛行士 Google+】



ISSに滞在中、大西宇宙飛行士は軌道上から任務や宇宙での生活の様子を自身の言葉でわかりやすく発信してきました。帰還後の第一声もここから発信されるはず！フォロー/ブックマークをお願いします！

Spacei 宇宙かわら版 2016年10月30日号

※「Spacei」はJAXAとJSFの共同事業です

問い合わせ先: Spacei事務局(一般財団法人日本宇宙フォーラム内)

ホームページ: <http://www.spaceinfo.jp/> お問い合わせ: <https://www.science-event.jp/event/spacei/contact/>

※特に断りのない限り日付は日本時間です。画像の出典: ①②NASA flickr より

Spacei